

令和 6 年度

学校評価アンケート

集計結果

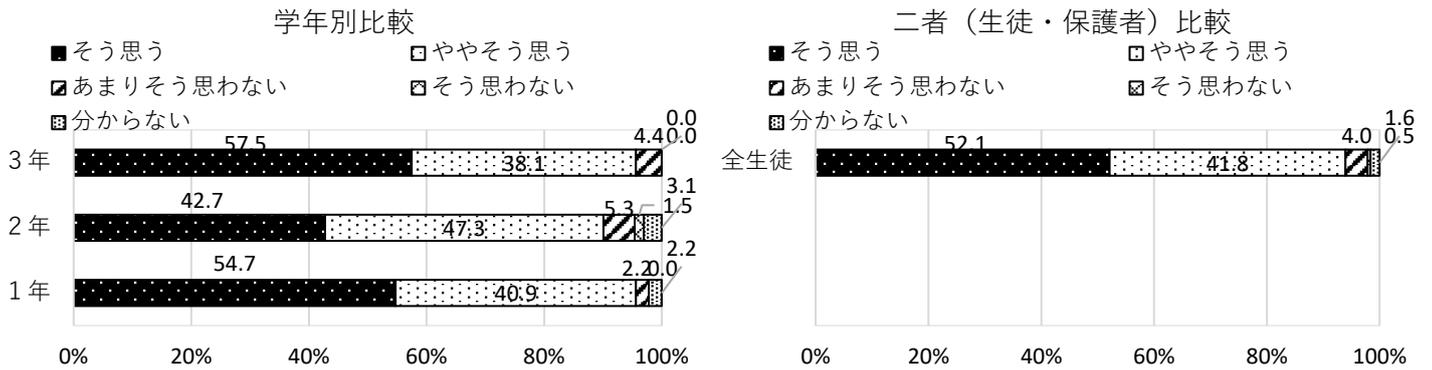


令和 7 年 3 月

府中市立浅間中学校

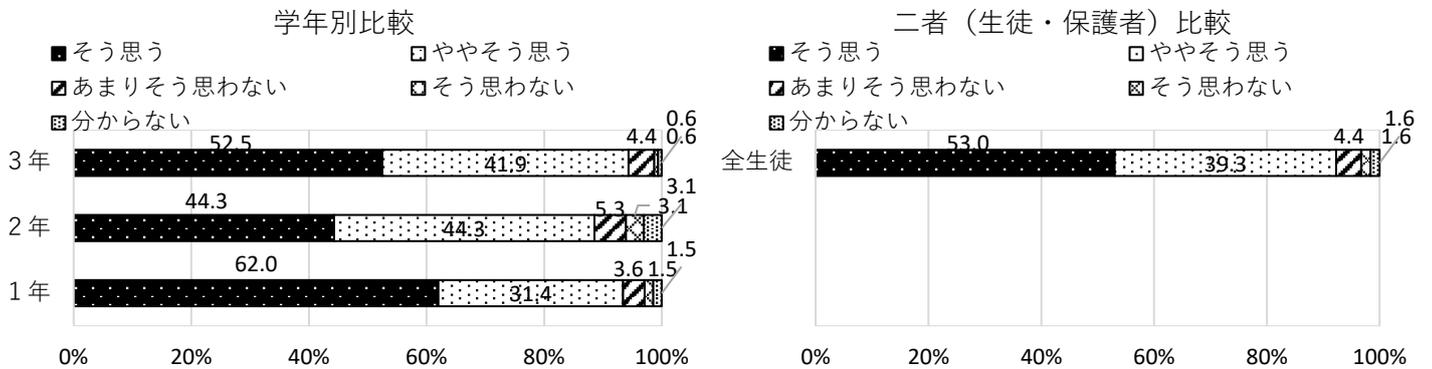
### 質問 1

生徒：1 授業では、他の人と考えを交流しながら課題を解決する活動を行っていると思いますか。



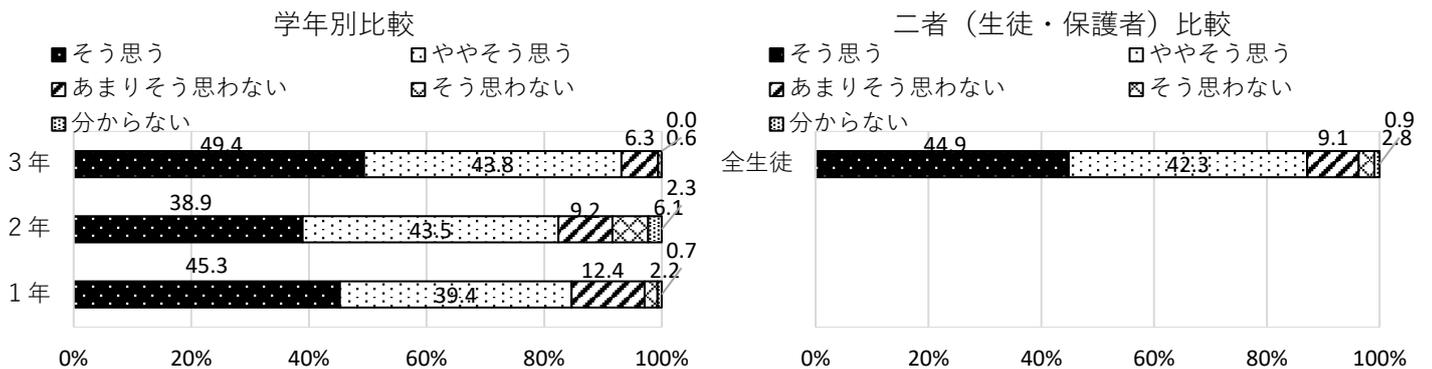
### 質問 2

生徒：2 大切な言葉や公式などは、意味を理解して覚えるようにしていますか。



### 質問 3

生徒：3 答えだけではなく、考え方も確かめながら学習していますか。

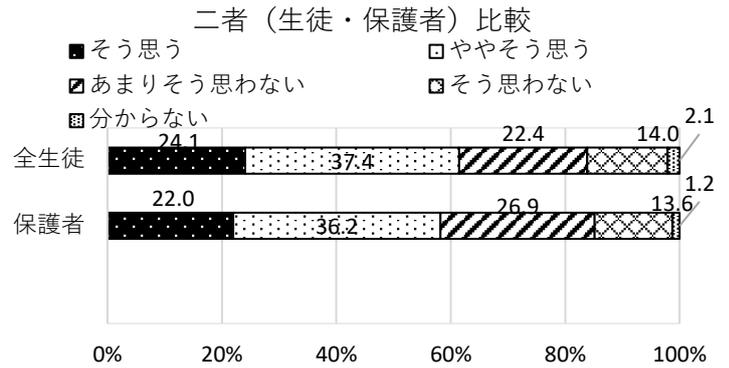
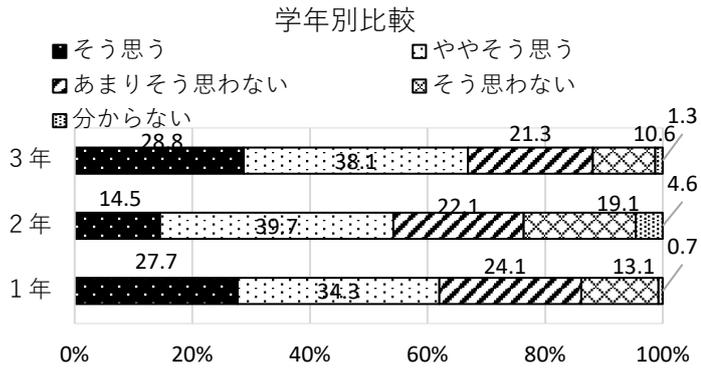


※肯定的評価差10%以上

### 質問 4

生徒：4 自分で計画を立てて学習していますか。

保護者：1 お子さまは、計画的に家庭学習に取り組んでいますか。



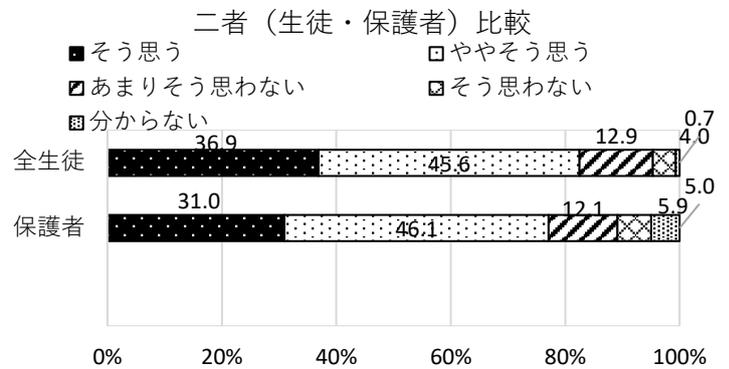
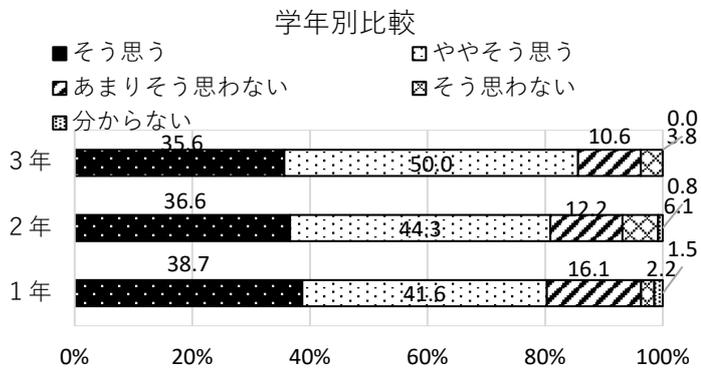
※肯定的評価8割以下アリ ※肯定的評価差10%以上

※肯定的評価8割以下アリ

### 質問 5

生徒：5 分からないことがあっても、学習を続けるようにしていますか。

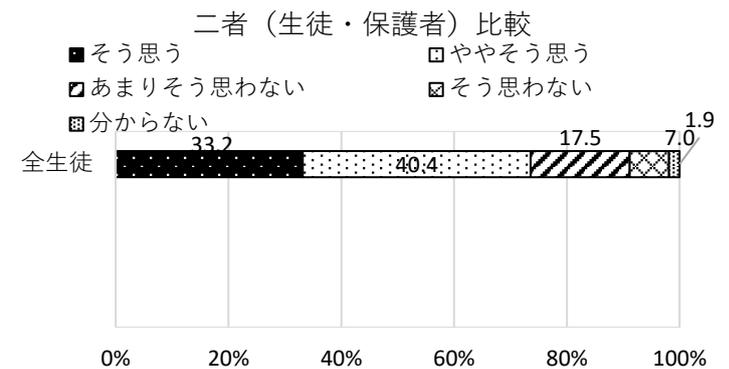
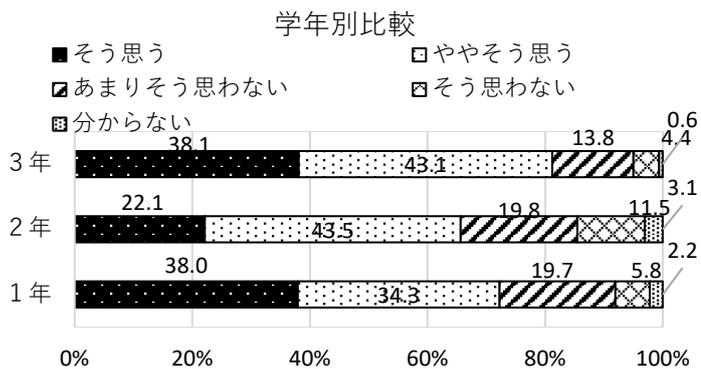
保護者：2 お子さまは、学習の内容を理解しようと意欲的に授業に取り組んでいますか。



※肯定的評価8割以下アリ

### 質問 6

生徒：6 学習をしてもできるようにならないときは、学習の方法を工夫していますか。

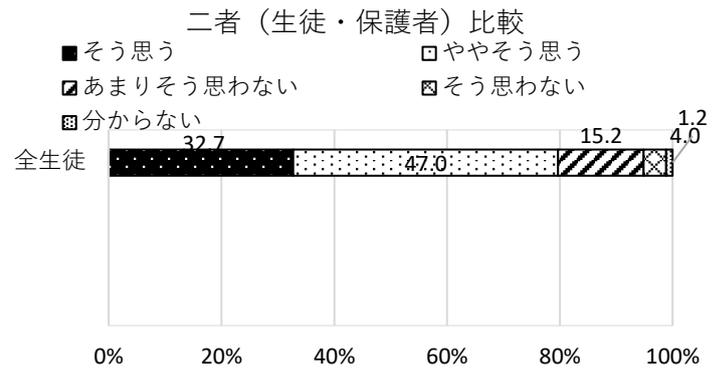
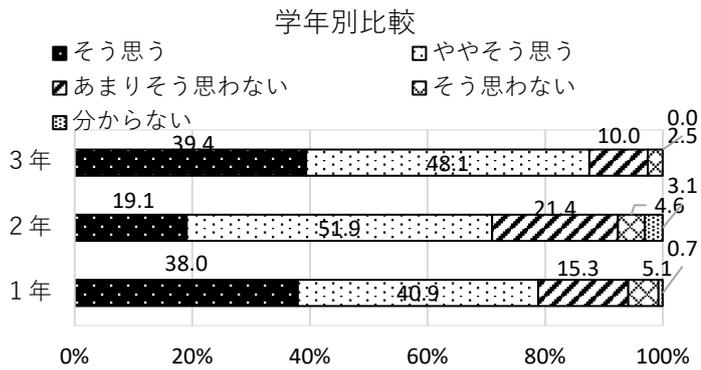


※肯定的評価8割以下アリ ※肯定的評価差10%以上

※肯定的評価8割以下アリ

## 質問 7

生徒：7 授業では、学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか。

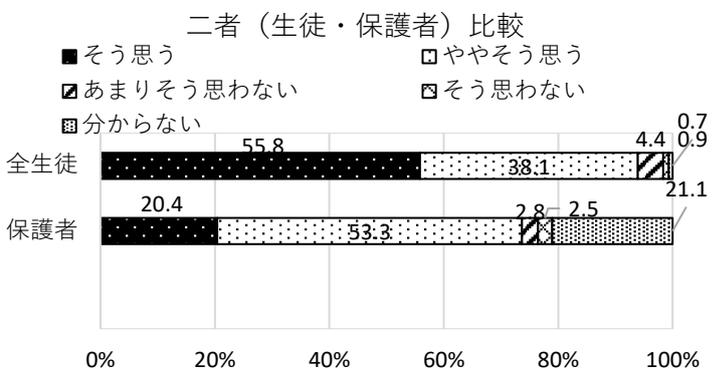
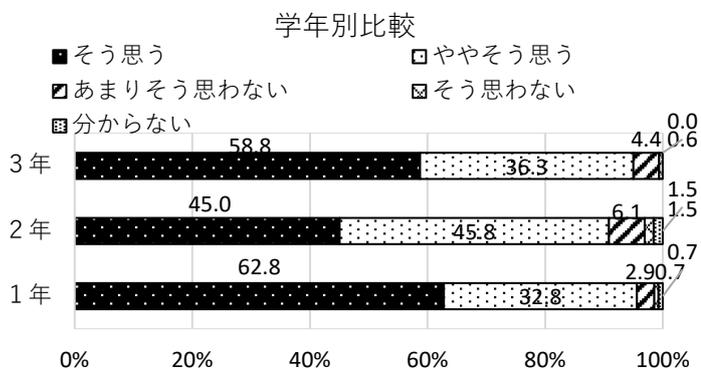


※肯定的評価8割以下アリ ※肯定的評価差10%以上

※肯定的評価8割以下アリ

## 質問 8

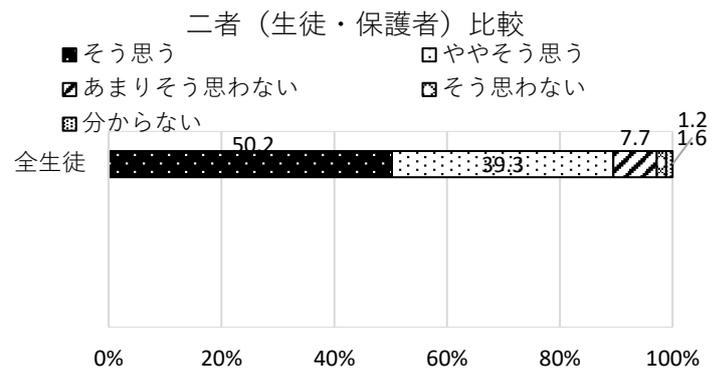
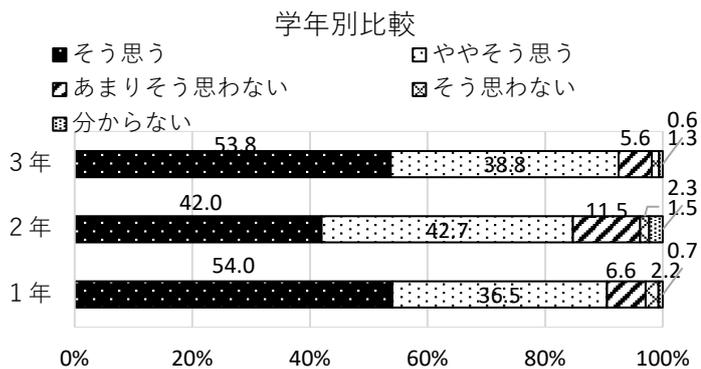
生徒：8 道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか。  
保護者：3 学校は、心豊かな生徒の育成を目指し、道徳の授業を積極的に行っていると思われませんか。



※肯定的評価8割以下アリ ※肯定的評価差10%以上

## 質問 9

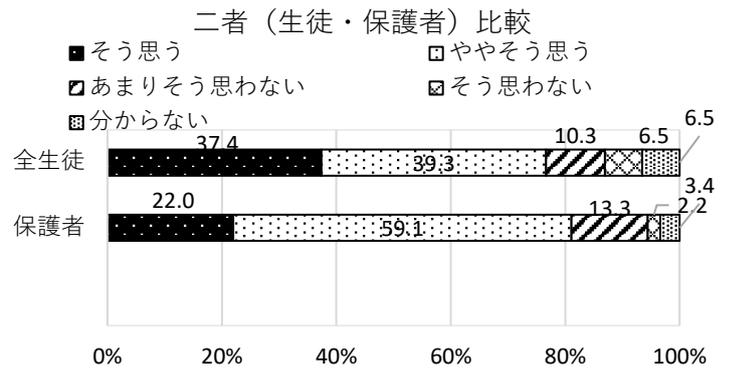
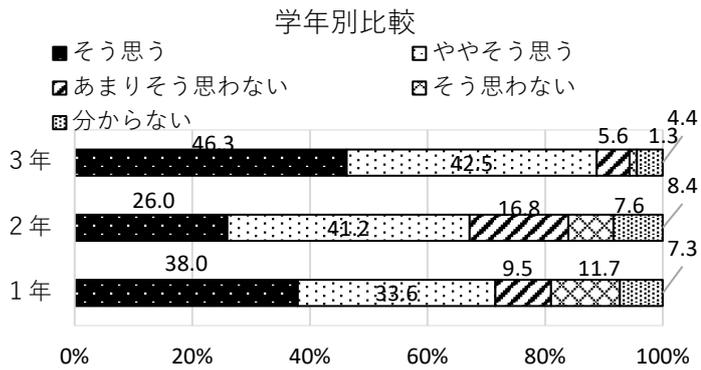
生徒：9 総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。



## 質問 10

生徒：10 自分には良いところがあると思いますか。

保護者：4 お子さまは、自分のよいところを自分で理解していますか。



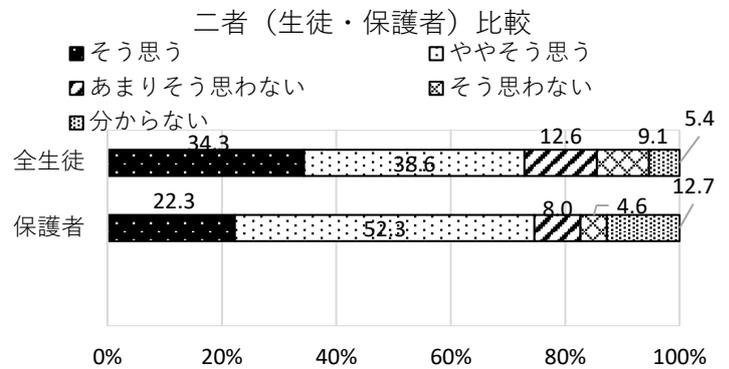
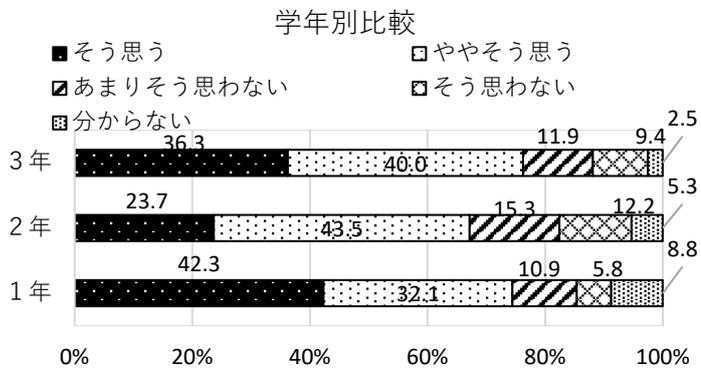
※肯定的評価8割以下アリ ※肯定的評価差10%以上

※肯定的評価8割以下アリ

## 質問 11

生徒：11 困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。

保護者：5 学校は、お子さまの行動や悩みに目を向け理解に努めていると思われませんか。



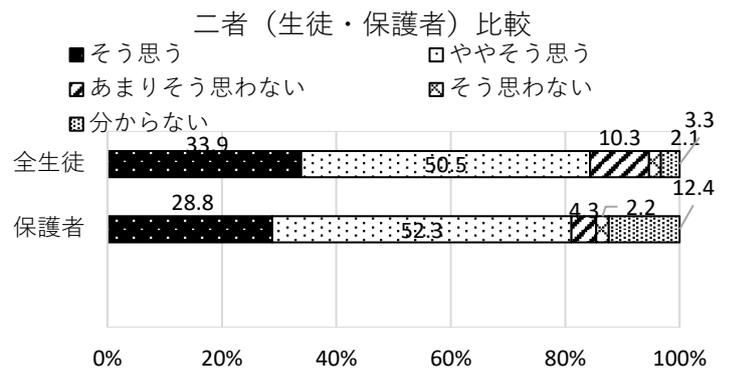
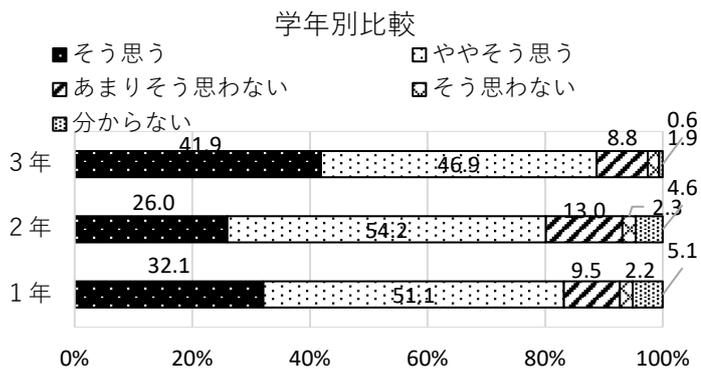
※肯定的評価8割以下アリ

※肯定的評価8割以下アリ

## 質問 12

生徒：12 学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見の良さを生かして解決方法を決めていますか。

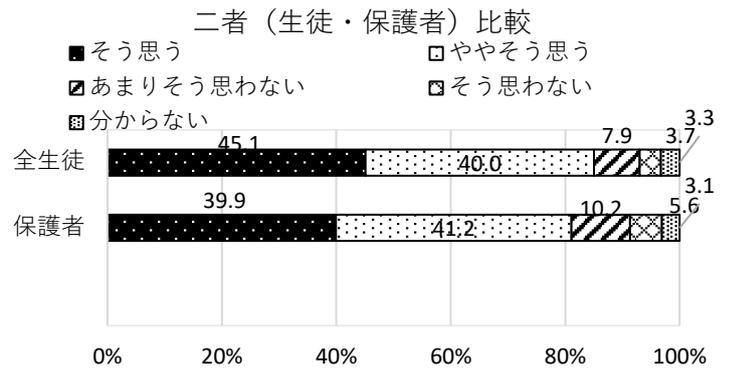
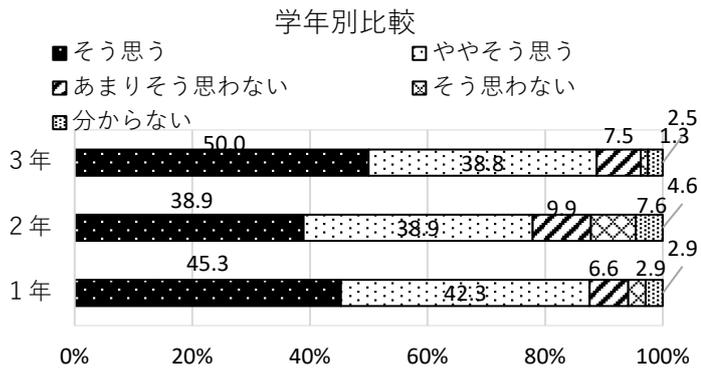
保護者：6 学校では、学年・学級活動が活発で子どもたちが互いに協力していると思われませんか。



### 質問 13

生徒：13 学校に行くのは楽しいと思いますか。

保護者：7 お子さまは学校が楽しいと言っていますか。

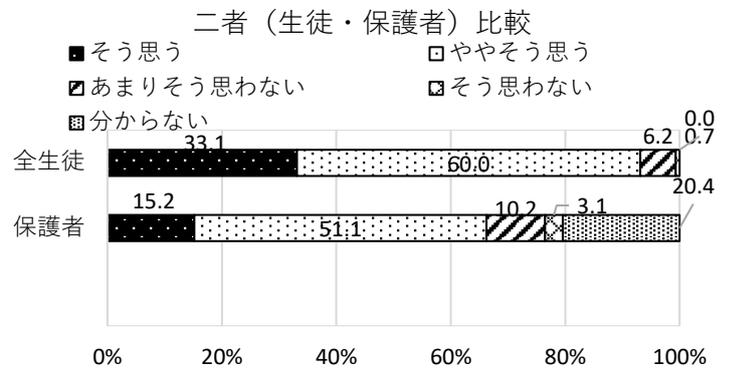
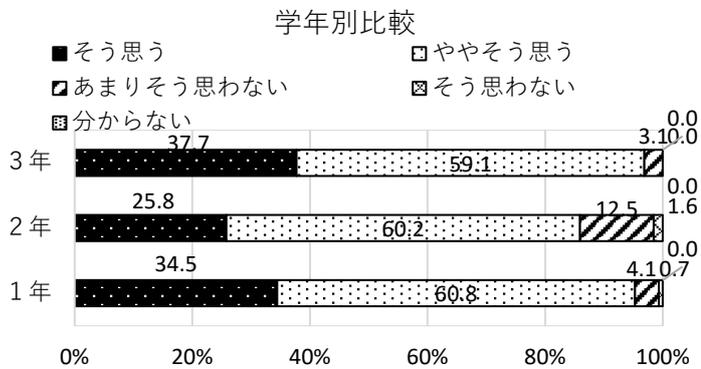


※肯定的評価8割以下アリ ※肯定的評価差10%以上

### 質問 14

生徒：[授業アンケート]学校の授業は、分かりやすいと思いますか

保護者：8 学校は、分かりやすい授業を行っていると思われませんか。



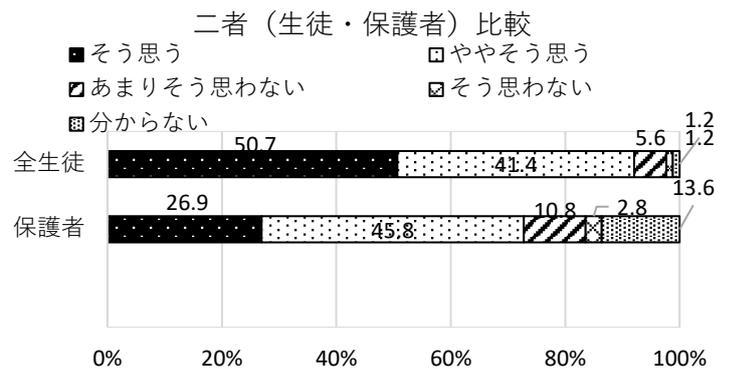
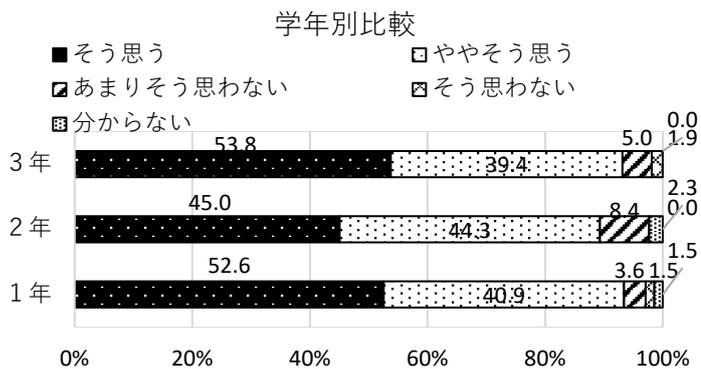
※肯定的評価差10%以上

※肯定的評価8割以下アリ ※肯定的評価差10%以上

### 質問 15

生徒：14 来客の方や先生、友達に自分から進んで挨拶していますか。

保護者：9 お子さまは、先生や学校を訪れた方々に進んで挨拶をしていると思われませんか。

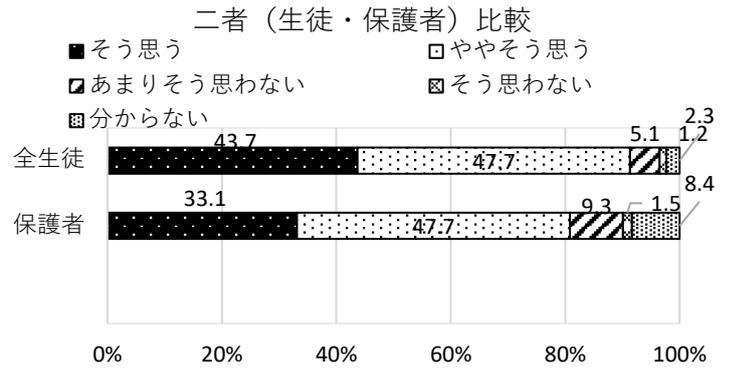
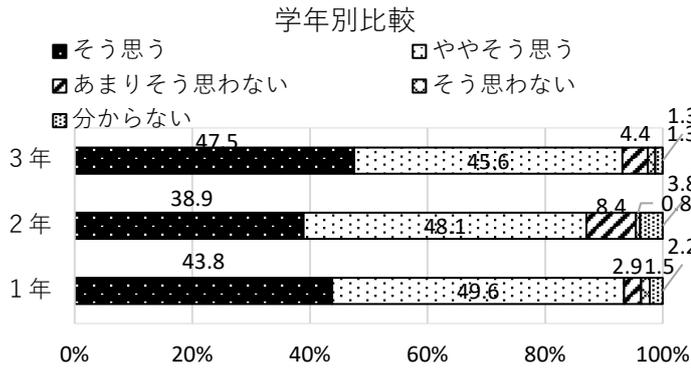


※肯定的評価8割以下アリ ※肯定的評価差10%以上

### 質問 16

生徒：15 周りの人が気持ちよく過ごせるように配慮しながら生活していますか。

保護者：10 お子さまは、周りの人が気持ちよく過ごせるように配慮しながら生活していますか。

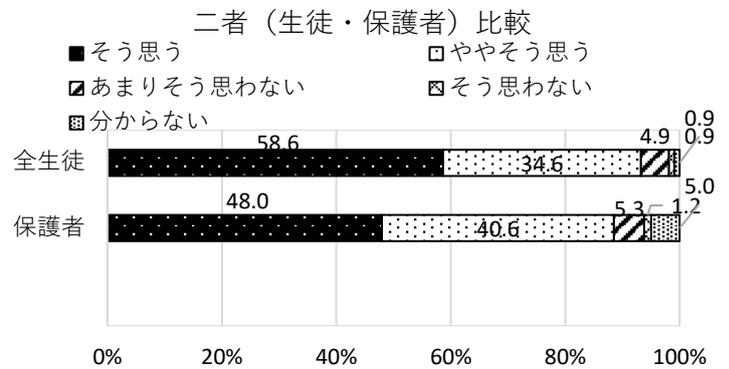
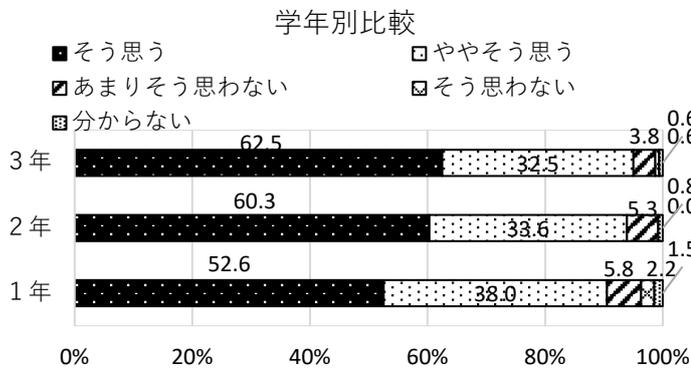


※肯定的評価差10%以上

### 質問 17

生徒：16 学校の決まりを守って生活していますか。

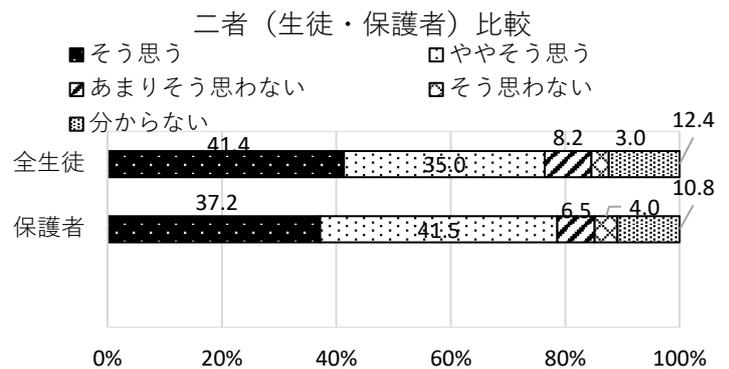
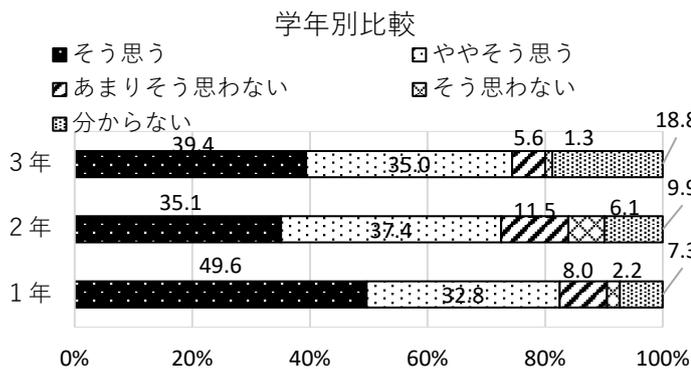
保護者：11 お子さまは学校の決まりを守って生活していると思われますか。



### 質問 18

生徒：17 部活動において、進んで自分たちで課題を見つけ、自分たちで解決しようとしていますか。

保護者：12 学校は、部活動を適切に行っていると思いますか。



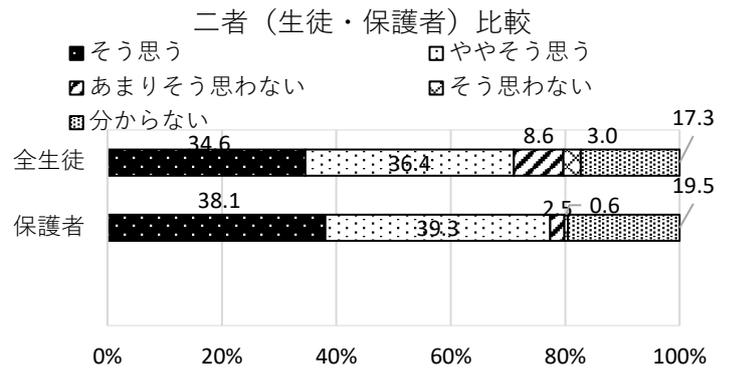
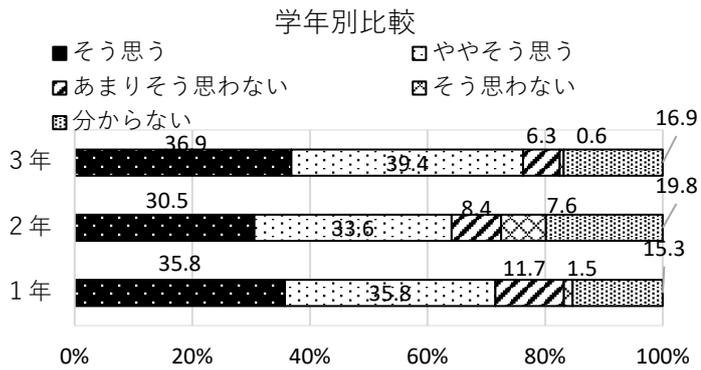
※肯定的評価8割以下アリ

※肯定的評価8割以下アリ

## 質問 19

生徒：18 生徒会や委員会の活動において、進んで自分たちで課題を見つけ、自分たちで解決しようとしていますか。

保護者：13 学校では、生徒会、委員会活動が活発に行われていると思われませんか。



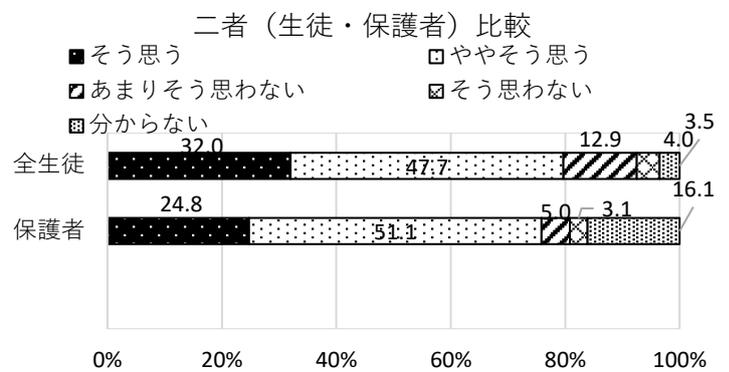
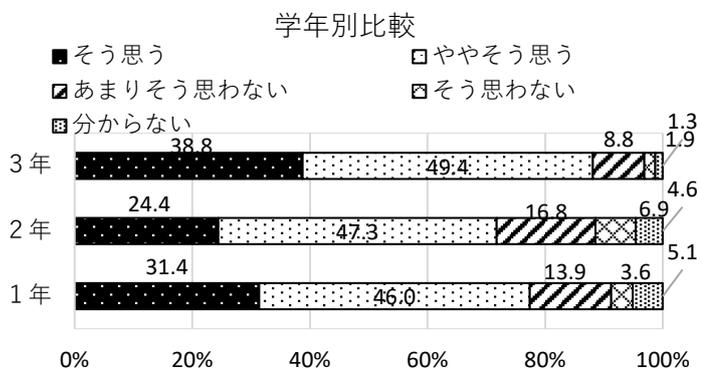
※肯定的評価8割以下アリ ※肯定的評価差10%以上

※肯定的評価8割以下アリ

## 質問 20

生徒：19 授業や行事などを通して、自分自身の将来の生き方について理解を深められたと思いますか。

保護者：14 学校は、進路学習や総合学習を通して将来の生き方を考えさせ、適切な進路指導を行っていると思われませんか。



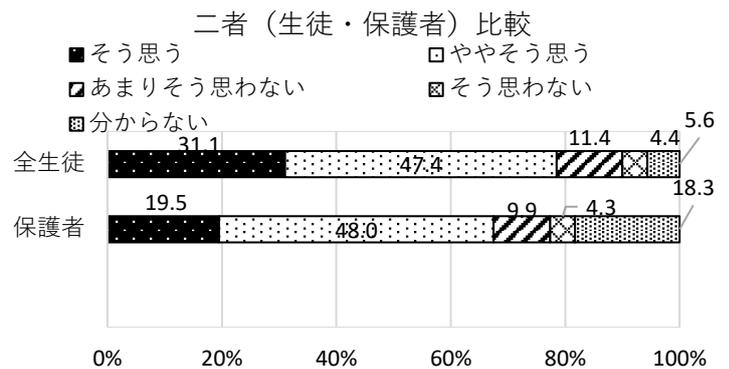
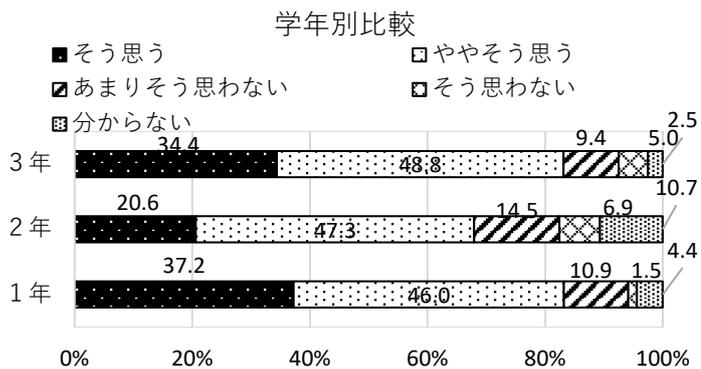
※肯定的評価8割以下アリ ※肯定的評価差10%以上

※肯定的評価8割以下アリ

## 質問 21

生徒：20 授業では、自分の取り組みや、できているところとできていないところについて、先生は的確に把握してくれていると思いますか。

保護者：15 学校は、子どもの能力や努力を適切、公平に評価していると思われませんか。



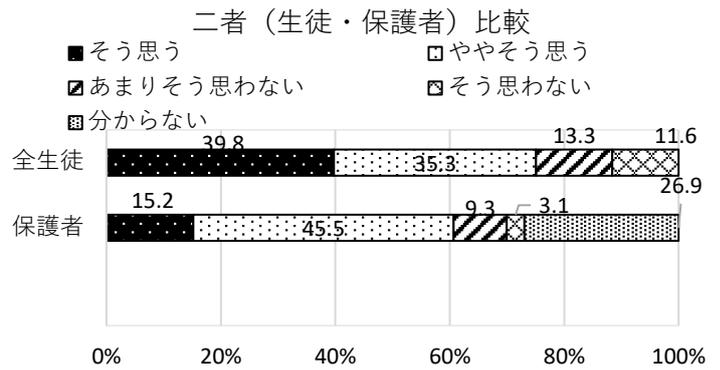
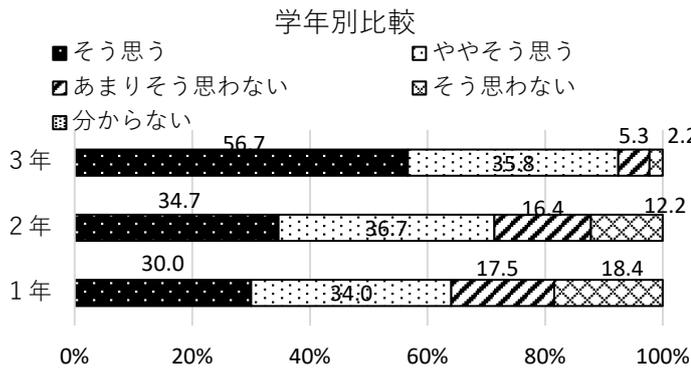
※肯定的評価8割以下アリ ※肯定的評価差10%以上

※肯定的評価8割以下アリ ※肯定的評価差10%以上

## 質問 22

生徒： [授業アンケート]授業で、ICT（デジタル教科書・パワーポイント・実物投影機など）を効果的に活用して取り組んでいますか

保護者： 16 学校は、ICT機器を効果的に用いた学習指導を行っていると思われますか。



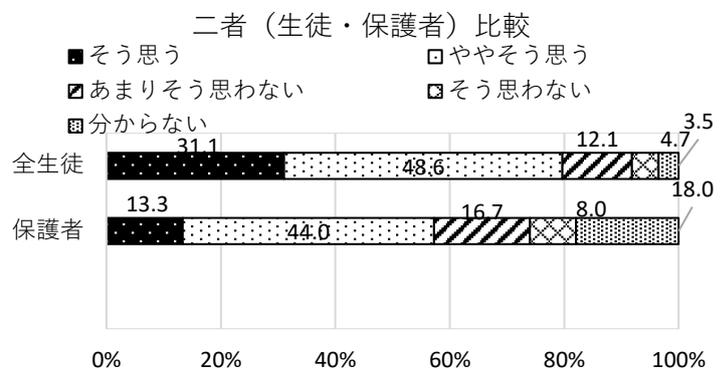
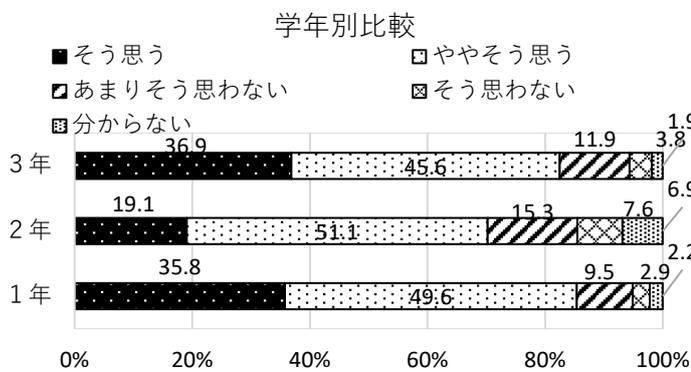
※肯定的評価8割以下アリ ※肯定的評価差10%以上

※肯定的評価8割以下アリ ※肯定的評価差10%以上

## 質問 23

生徒： 21 授業や行事、ボランティア活動などを通して、地域の人とのつながりや地域の自然や文化への理解を深めることができましたか。

保護者： 17 お子さまは、授業や行事、ボランティア活動などを通して、地域の人とのつながりや地域の自然や文化への理解を深めていると思われますか。

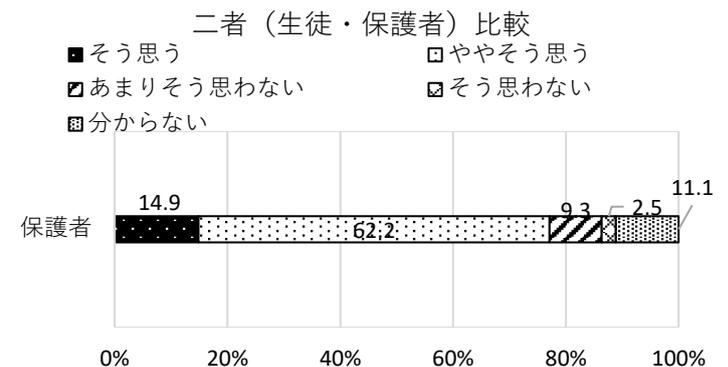
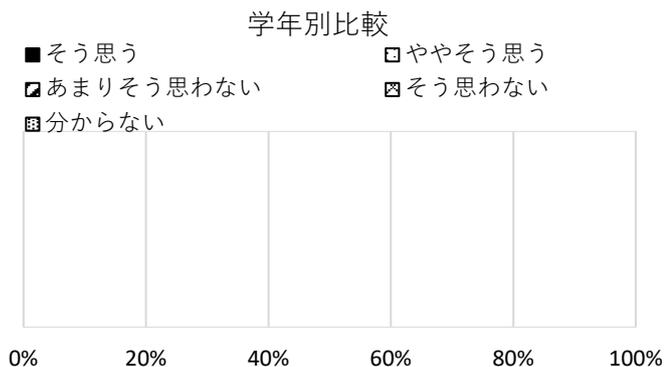


※肯定的評価8割以下アリ ※肯定的評価差10%以上

※肯定的評価8割以下アリ ※肯定的評価差10%以上

## 質問 26

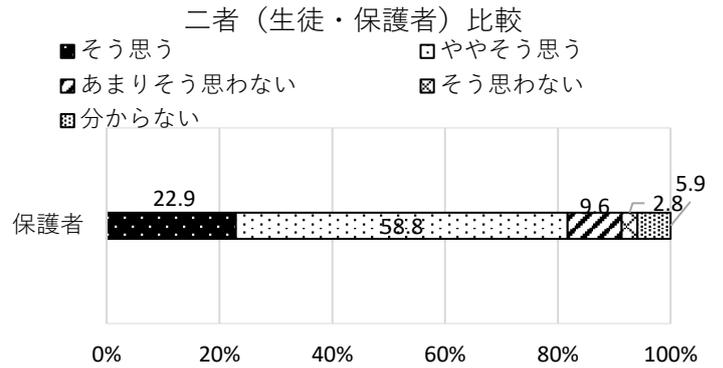
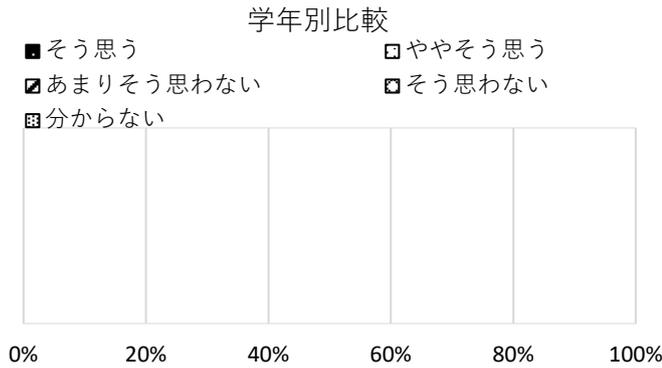
保護者： 18 学校（学年・学級）の教育方針や活動内容を理解していますか。



※肯定的評価8割以下アリ

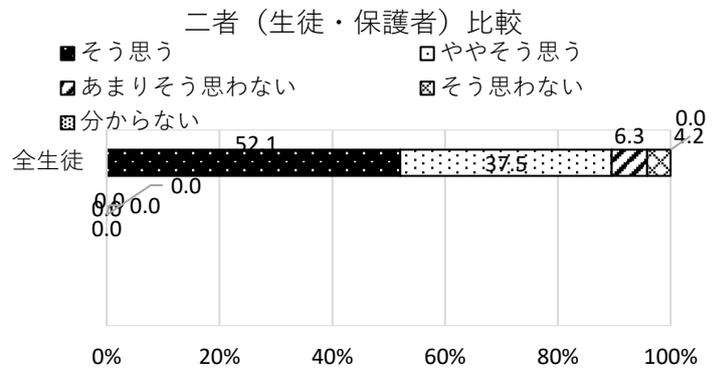
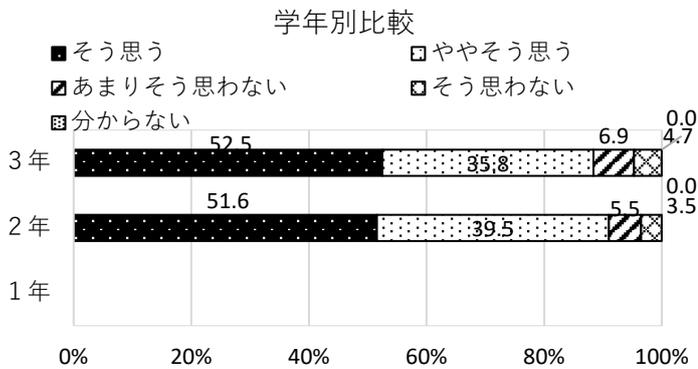
## 質問 27

保護者： 19 学校が保護者に出す通信・連絡文書等で、学校の様子がよく分かりますか。



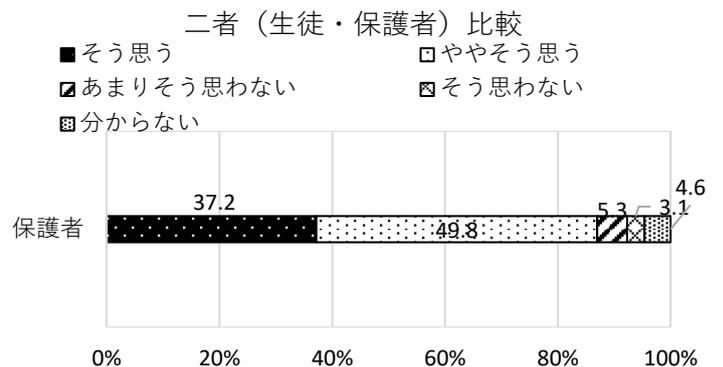
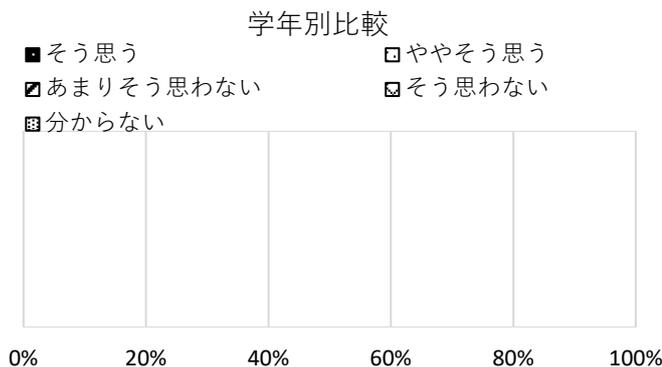
## 質問 28

生徒： [授業アンケート]コース別の習熟度別少人数授業は、クラス単位の授業より分かりやすいですか



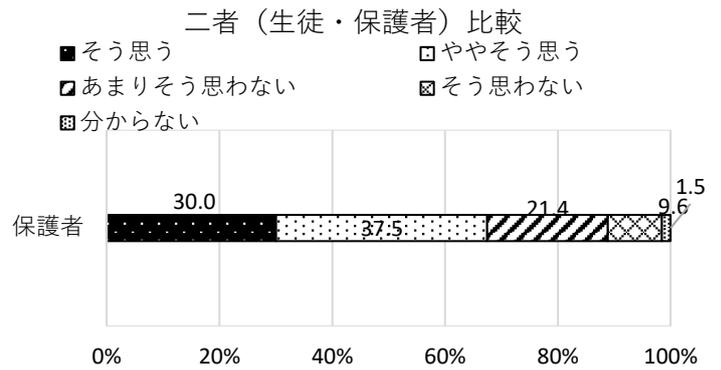
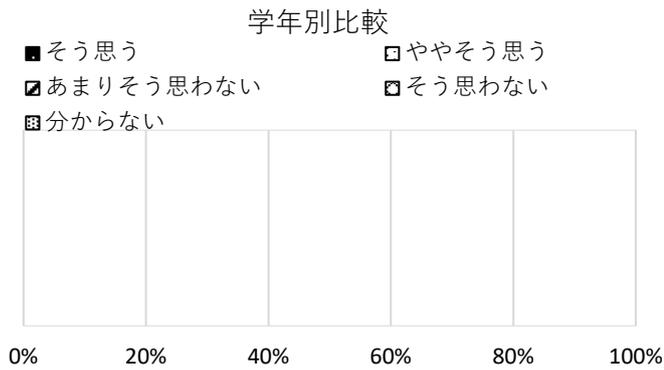
## 質問 29

保護者： 21 学校公開・保護者会・三者面談などの内容・時期・回数は適切であると思われますか。



**質問 30**

保護者： 22 お子さまは学校の生活や授業のことにについてよく話をしてくれますか。



**※肯定的評価8割以下アリ**

※質問24・25は教職員のみを回答の対象とする質問でしたので、表記は省略しています

## ☆頂いたご意見（抜粋）と、それに対するご回答

毎日の荷物がとても重そうで、体に負担がかかっているのでは？と心配になります。パソコンも重く、今よりもっと軽い物に変わるのが一番良いのですが、すぐには難しいと思うので、必要な時だけ持ち帰り通常は学校で保管するようになればと思います。毎日、持ち帰らないといけないのであれば、もう少しパソコンの活用を広げて、プリント類などをパソコンで配布して紙の削減をし、宿題や家庭学習などにも使えば良いのと思います。あと、学期末毎にすべての荷物の持ち帰りをするのは毎回とても大変そうです。盗難などの心配はあるかと思いますが、ご検討いただくと幸いです。

- ➡ 宿題（提出物や授業内の課題）については、段階的に ICT を活用し、家庭でも取り組めるように進めているところです。荷物の持ち帰りについては、紛失等のトラブルを未然に防ぐ上でも必要であると考えますが、本校としましては、中学生の体への過度な負担は良くないと考えていますので、本校では普段は教科書や問題集などはロッカーに置いていってよいこととしています。ただ、多くの生徒はそのまま置いたきり、定期考査前や学期末などにまとめて持ち帰っているため、その際に荷物が多くなってしまっているのが現状です。家庭学習で教科書が必要なときや、考査や学期末前などに見通しをもって計画的に持ち帰ることができるよう、より丁寧に声掛けをしていきたいと思っております。お子様の自己管理能力の向上のため、ご家庭でもお声掛けのご協力をお願いいたします。

成績評価に関して。周りの中学に比べると、浅中は先生によって厳しめだなと感じます。

- ➡ 評定については、現在は、かつてのような相対評価（5・4・3・2・1の割合が一定）ではなく、絶対評価（目標に対する到達度を示す形）となっていますので、教科によって5や4が付く生徒数も、一定の幅を超えない範囲で異なります。また、どの中学校、どの教科においても、それぞれの授業で取り組んだ課題に対する取組状況を基に評定を付けますので、他者との比較ではなく、1つ1つの取組ごとに自身の改善点を整理しながら、学習評価を次の学びに生かしていただければと思います。教科ごとの主な評定資料も含めて、評価についての基本的な考え方につきましては、年度当初に全体及び教科ごとプリントでお示ししているところですが、今後は学期末など折に触れて、再確認する機会をもちたいと思っております。

評定の基準が曖昧で(先生の主観が大きいと感じるものもある)、努力が反映されていないようにも思う。子供の意欲を削いでしまうような評価の付け方を見直していただきたいです。(マイナス面を大きく捉えプラス面を見ていない。)

- ➡ 先の回答に加えて、本校では評価内容の信頼性・妥当性を高めるために、定期考査のみならず、小テスト、実技テスト、発表、授業中のワークシートや課題の提出など、様々な場面でお子様の学習の状況を見取っています（ですので、定期考査は重要なものではあるものの、それだけで成績の大半が決するというものではありません）。また、個々の課題で、何がどこまでできるとよいのかといったことにつきましても、課題を提示する際に示すようにしています。いっぽう、現行の学習指導要領では特に、ただ粘り強く取り組むだけでなく、知識・技能の習得や、思考力・判断力・表現力の向上につながる形で努力できることが求められています。生徒一人一人の努力の仕方が適

切か、学習課題に対して何ができていて、何ができていないかといったことについて、より分かりやすい言葉で伝えていきたいと思います。

PCの自宅への持ち帰りは更にネット依存へとするために、特に思春期の世代、小中は自宅への持ち帰りはしないでほしいと願うばかりです。

- タブレットにつきましては、端末を積極的・効果的に活用し、これからの時代に必要なICTの活用スキルとともに、一人一人が興味・関心に応じて、自ら進んで学びを深めていく姿勢を育むために、持ち帰ってもらっているところです。ただし、ネットワークセキュリティ上の違反行為やタブレットの破損など、ご家庭で問題が起きていることも事実です。充電も含め、管理の一部をご家庭にお願いしている状況であり、お子様によっては生活リズムの乱れ等も懸念されるところもあるかもしれませんが、その都度、ご家庭と連携してきめ細やかな対応や声掛けをしていくことで、使いながら、より良い使い方を学んでほしいと考えています。それでも、不安がぬぐえない状況がありましたら、個別に対応できることもございますので、一度学校までご相談ください。

制服着用規則（衣替え時期、制服着用ルール、冬場防寒ルール等）を正しく理解できるよう保護者に資料にてお知らせ願いたいです。

- お問い合わせの内容につきましては、4月に全校配布している「浅間の広場」1号に記載し、学校ホームページにも掲載していますので、そちらでご確認をお願いします。今後は、衣替えの時期に「浅間の広場」を発行し、改めて身なりのルールについて、広く伝えていこうと思います。

スマート連絡帳による配信より紙の手紙の方が読みやすい。また配信された手紙をプリントアウトしたいが、やり方がよくわからない。重要な事項だけの掲載が好ましい。

- 慣れない部分はまだまだあろうかと思いますが、スマート連絡帳にはペーパーレス化や、即時、かつ確実に保護者の元に情報を届けられるといったメリットもありますので、ご登録・ご活用をお願いしたいと考えています。印刷される場合は、一度端末上でデータを保存した上で、端末内のソフトやアプリで行っていただく形となります。従来、学校からチラシの形で配っていた関係団体のお知らせも配信の形になりつつありますので、情報に軽重があるかもしれませんが、その中の重要な情報を見逃さないためにも、配信された情報は、もれのないご確認をお願いいたします。ただし、行事予定表や学年だよりなど、皆様の身近にあった方がよいと思われるものにつきましては、今後も引き続きプリントの形で配布していきたいと考えています。

思春期の子供に対して、怒るだけではなく、もっと温かい目で見ていただきたいです。（悪いところを許すという意味ではありません）いいところは褒める、叱るときは叱る、先生が本当に子供個人を知ろうとし、親身になれば、子供にも伝わると思います。自分のために怒ってくれているということが。わかってきている先生には心を開きますし、笑顔も出ます。前向きに学校に行くのが当たり前の子供ばかりではないと思います。学校に行きたくないと思いつつ、頑張っている子がいる。先生から見て、誰が見てもいい子で先生の言うことをきく素直な子、それが当たり前のことではないということを知っていただけたらと思います。

- ➡ 本校では、「一人一人の生徒を大切にできる学校」を基本的なコンセプトとして、生徒の良さや可能性を認め、生徒の能力を引き出すことを第一に、教職員一同が共通理解の上で、生徒指導に当たっています。ただし、教員も人間ですので、経験や、物事の捉え方に違いがあるのも事実です。裏を返せば、生徒や保護者の方にしてみても、話しやすい先生や話しかけづらい先生がいるということにもなります。だからこそ、学校としてはチーム組織としてお子様や保護者の皆様に対応していきたいと考えています。どの先生に相談しても、ご本人が望まれるのであれば関係する全ての先生がその不安や悩みを把握し、複数の目でその状況を見取ります。その上で、話しやすい先生と相談する中で、本人が頑張りたいと決めたことに対して、組織的にそのサポートを引き続き行っていきたいと考えています。ただ、まだまだ学校としても寄り添い切れていない部分はあるかと思っておりますので、何かご相談などがありましたら、ぜひ、一番話しやすい教職員にお声掛けください。

この他にも、多数のご意見を頂いており、1つ1つ、校内で共有したうえで、皆様のご意見を次年度の教育活動の改善に役立てていきたいと考えております。ありがとうございました。